

地理学実習1－Ⅲ

科目ナンバリング GGR-401
選択必修 2単位

吉野 裕

1. 授業の概要(ねらい)

地理学では、地図の判読・景観観察・統計の分析・作図などの作業を行いながら論文を作成していきます。みなさんの中に、これらの作業の経験者はほとんどおられないと思います。この講義では、地図・統計類の種類とこれらの入手方法、そして地図の判読・景観観察・統計類の分析・作図の方法についてわかりやすく説明をしていきます。また、講義中に上記の作業を経験し(グループ活動)、論文の執筆に不可欠な技術・能力を実践的に身につけていきます。さらに、その成果を発表することにより、情報発信能力も培います(プレゼンテーション技術の向上)。

2. 授業の到達目標

- ①地図や統計類の種類・入手方法を理解し、これらについて説明できる。
- ②地図を判読して地域の特徴や歴史的な変化を把握し、これらについて説明できる。
- ③統計資料を分析し、グラフや分布図を作成することができる。

3. 成績評価の方法および基準

レポート(40%)・発表(40%)・受講態度(20%)をもとに、総合的に評価をします。
※受講態度:講義への参加状況(発表・質疑応答時の学修態度、意欲、リアクションペーパーの内容)などをもとに評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

特に指定しません

参考文献

野間晴雄・香川貴志・土平 博・河角龍典・小原文明編著 『ジオ・パルNEO 地理学・地域調査便利帳』 青海社
谷 謙二 『フリーGISソフトMANDARA10入門:一かたん!オリジナル地図を作ろう』 古今書院

5. 準備学修の内容

講義の前後にテキストで予習・復習をして下さい。また、地理学とその隣接分野の書籍を読み、知識の獲得に励んで下さい。

6. その他履修上の注意事項

- ・第1回目の授業をオンラインで実施する予定です。これに関する重要な連絡をLMS(地理学実習Ⅰ)に掲示することがあります。LMSをきちんと確認して下さい。
- ・「地理学実習Ⅱ」とあわせて通年で受講することを望みます。
- ・毎回、リアクションペーパーを配布します。これに質問・意見・要望などを自由に書いて提出して下さい(記載内容で減点することはありません)。
- ・出席回数が少ない、レポートが未提出である、発表時に無断で欠席したなどの場合は、成績評価の対象とはしません。やむを得ない事情がある場合はご相談下さい。
- ・発表時にパワーポイントを使用して下さい。これを機に、パソコン関連の知識と技術を磨いて下さい(使用方法は授業時に学びます)。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------------|
| 【第1回】 | ガイダンス、受講上の諸注意【オンライン】 |
| 【第2回】 | グループをつくろう、地図の種類と入手方法 |
| 【第3回】 | 地形図を判読しよう①近代 |
| 【第4回】 | 地形図を判読しよう②現代 |
| 【第5回】 | 地形図を判読しよう③まとめ |
| 【第6回】 | 地形図を判読しよう④発表 |
| 【第7回】 | 過去の土地利用について調べよう①方法を学ぶ |
| 【第8回】 | 過去の土地利用について調べよう②作業 |
| 【第9回】 | 過去の土地利用について調べよう③まとめ |
| 【第10回】 | 過去の土地利用について調べよう④発表 |
| 【第11回】 | 統計の種類と入手方法 |
| 【第12回】 | 統計資料を分析しよう①グラフの作成 |
| 【第13回】 | 統計資料を分析しよう②GISとは何か? |
| 【第14回】 | 統計資料を分析しよう②GISで地図を作ろう |
| 【第15回】 | 総括 |